



水稻用一発処理除草剤

イネリイーン[®]

シクロピリモレート・ピラクロニル・ピラゾレート粒剤

1キロ粒剤・ジャンボ

農林水産省登録 24908号

農林水産省登録 24910号

先を見据えた一発除草。

抵抗も、侵入も許さない。



ALS阻害剤
抵抗性雑草にも！

ホタルイ

アゼナ

ゴモダカ

アゼガヤ

コナギ

畦畔から侵入する雑草に有効！

広範囲の広葉雑草に！

ホリバヒメミナギ

ヒレタゴボウ

ワサネム

ハルナ

アオミドロ・藻類



三井化学クロップ&ライフ
ソリューション株式会社

有効な3成分の相互作用！
効果発現の早いピラクロニルと、サイラ×ピラゾレートの強力な白化作用で、幅広い草種に安定した効果が期待できます。

近年 問題の広葉雑草にも！
問題となっているホソバヒメミソハギ、ヒレタゴボウ、クサネムなど広範囲の広葉雑草に有効です。

抵抗性雑草にも有効！
ALS阻害剤に抵抗性を獲得したコナギ、オモダカ、ホタルイ、アゼナなどにも有効です。

畦畔からの侵入雑草にも高い効果！
アゼガヤ、イボクサなど畦畔から侵入する雑草にも高い効果を示します。



水稲用一発処理除草剤

除草剤分類 33,14,27

人畜毒性：普通物※

※「毒物および劇物取締法」(厚生労働省)に基づく、特定毒物、毒物、劇物の指定を受けない物質を示す。

農林水産省登録 第24908号

イネリーン® 1キロ粒剤

サイラ(シクロピリモレート)……3.0% ピラクロニル……2.0% ピラゾレート……9.0%

◆適用雑草と使用方法

2024年10月30日現在

作物名	適用雑草名	使用時期	使用量	本剤の使用回数	使用方法
移植水稲	一年生雑草 及び マツバイ ホタルイ、ヘラオモダカ ミズガヤツリ、ウリカワ クログワイ、オモダカ ヒルムシロ、コウキヤガラ アオミドロ・藻類による表層はく離	移植時	1kg/10a	1回	田植同時 散布機で 施用
		移植直後～ノビエ2.5葉期 ただし、移植後30日まで			湛水散布 又は無人 航空機に よる散布
直播水稲	一年生雑草 及び マツバイ ホタルイ、ミズガヤツリ ウリカワ、ヒルムシロ アオミドロ・藻類による表層はく離	稲1葉期～ノビエ2.5葉期 ただし、収穫90日前まで			

シクロピリモレートを含む 農業の総使用回数	ピラクロニルを含む 農業の総使用回数	ピラゾレートを含む 農業の総使用回数
2回以内	2回以内	2回以内

◆各種雑草の散布適期

ホタルイ	ヘラオモダカ	ミズガヤツリ	ウリカワ	クログワイ
3葉期まで (直播水稲は2葉期まで)	2葉期まで	草丈15cmまで (直播水稲は5cmまで)	2葉期まで	発生始期まで
コウキヤガラ	オモダカ	ヒルムシロ	アオミドロ・藻類による表層はく離	
発生始期まで	発生前～ 発生始期まで	発生期まで	発生始期まで	

【1キロ粒剤の注意事項】

- 使用量に合わせ秤量し、使いまわしてください。
- クログワイ、オモダカ、コウキヤガラは、必要に応じて有効な後処理剤と組み合わせて使用してください。
- 散布に当たっては、水の出入りを止めて湛水のまま田面に均一に散布し、少なくとも3～4日間は通常の湛水状態(水深3～5cm)を保ち、田面を露出させないよう注意してください。散布後7日間は落水、かけ流しはしないでください。また、止水期間中の入水は静かに行ってください。
- 本剤を無人航空機による散布に使用する場合は、次の注意を守ってください。
 - ①散布は使用機種の使用基準に従って実施してください。
 - ②散布に当たっては散布機種に適合した散布装置を使用してください。
 - ③事前に薬剤の物理性に合わせて散布装置のメタリング開度を調整してください。
 - ④散布装置の飛散によって他の植物に影響を与えないよう注意してください。
 - ⑤水源地、飲料用水等に本剤が飛散、流入しないよう十分注意してください。
- 移植直後は移植直後の初期除草剤による土壌処理との体系で使用する場合には、雑草の発生状況をよく観察し、時期を失しないよう適期に散布してください。
- 補植は必ず散布前に行ってください。
- 空袋等は場などに放置せず、環境に影響のないよう適切に処理してください。
- 本剤は皮膚に対して刺激性があるので皮膚に付着しないよう注意してください。付着した場合には直ちに石けんでよく洗い落とすしてください。
- 使用の際は農業用マスク、手袋、不透水性防汚衣などを着用するとともに保護クリームを使用してください。作業後は直ちに身体を洗い流し、うがいをするとともに衣服を交換してください。
- 作業時に着用していた衣服等は他のものと分けて洗濯してください。
- かぶれやすい体質の人は作業に従事しないようにし、施用した作物等との接触を避けてください。
- 夏期高温時の使用を避けてください。
- 無人航空機による散布で使用する場合は、河川、養殖池等に飛散しないよう特に注意してください。

- 散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないでください。また、空袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。
- 直射日光を避け、食品と区別して、なるべく低温で乾燥した場所に密封して保管してください。また、吸湿しやすいので開封後は固口を閉じ、長期間の保存は避けてください。

【ジャンボ剤の注意事項】

- 必要量を購入し、できるだけ残すことなく使いまわしてください。
- クログワイ、オモダカは、必要に応じて有効な後処理剤と組み合わせて使用してください。
- 処理に当たっては、水の出入りを止めて水深5～6cmの湛水状態にし、処理後7日間は落水、かけ流しはしないでください。自然減水により田面の一部が露出するようになつたら、水尻を止めて通常の水深になるまで水を入れて水を閉じてください。また、止水期間中の入水は静かに行ってください。
- 移植直後の初期除草剤による土壌処理との体系で使用する場合には、雑草の発生状況をよく観察し、時期を失しないよう適期に処理してください。
- 本剤は小包装(バック)のまま10アール当たり10個の割合で水田に均等に投入してください。
- 補植は必ず処理前に行ってください。
- 葉や浮草が多発している水田では、拡散が不十分となり、部分的な葉害や効果不足を生じる可能性があるため使用を避けてください。
- バックに使用しているフィルムは水溶性なので、ぬれた手で作業したり、降雨で破損することのないよう注意してください。
- 水溶性フィルム包装が破壊した場合は以下の点に注意してください。
 - ①眼に対して刺激性があるので、眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けてください。
 - ②皮膚に対して刺激性があるので皮膚に付着しないよう注意してください。付着した場合には直ちに石けんでよく洗い落とすしてください。
 - ③かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意してください。

- 空袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。
- 直射日光を避け、なるべく低温で乾燥した場所に密封して保管してください。
- 水溶性フィルムは吸湿性があるので湿気には十分注意し、使い残りは外袋の口を固く閉じて保管してください。また、強く加圧されると水溶性フィルムが劣化するおそれがあるので下積みにならないようにしてください。

【両剤共通の注意事項】

- 稲の根が露出する条件では葉害を生じるおそれがあるので、使用を避けてください。
- 浅植え、浮き苗が生じないように、代かき、均平化及び補付作業は行わないで行ってください。未熟有機物を使用した場合は、特にいぬいに行ってください。
- 下記のような条件下では葉害が発生するおそれがあるので使用を避けてください。
 - ①砂質土壌の水田及び漏水田(減水深2cm/日以上)
 - ②軟弱な苗を移植した水田
 - ③極端な浅植の水田及び浮き苗の多い水田
- 処理後暑い高温が続く場合には、稲にクロロシスを生じる場合がありますが、その後の生育に対する影響は認められていません。
- 本剤はその殺草性からいぐさ、れんこん、せり、くわいなどの生育を阻害するおそれがあるので、これら作物の生育期に隣接田で使用する場合は、十分注意してください。
- いぐさを栽培予定の水田では使用しないでください。
- 散布田、処理田の水田水を他の作物に灌水しないでください。
- 河川、湖沼、地下水等を汚染しないよう、水管理を適正に行ってください。
- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法などを誤らないよう注意するほか、別途提供されている技術情報も参考にして使用してください。特に初めて使用する場合には病害虫防除所等関係機関の指導を受けることをおすすめします。
- 水産動植物(魚類)に影響を及ぼすので、養魚田では使用しないでください。
- 水産動植物(藻類)に影響を及ぼすので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用してください。
- 散布後は水管理に注意してください。

○使用前にはラベルをよく読んでください。○ラベルの記載以外には使用しないでください。○本剤は小児の手の届く所には置かないでください。○容器・空袋などは圃場などに放置せず、適切に処理してください。○防除日誌を記録しましょう。

*本製品は農業用除草剤であり、製品ラベルの記載内容以外には使用しないでください。*本印刷物は2025年3月1日現在の資料、情報、データ等に基づいて作成していますが、記載データ及び評価はあくまでも測定値の代表例であり、全ての事例に当てはまるものではありません。

取扱いはイネクーン、CYRA、サイラは三井化学クロップ&ライフソリューション(株)の登録商標、CYRA、サイラはシクロピリモレートのブランド名です。



三井化学クロップ&ライフソリューション株式会社

東京都中央区日本橋1-19-1日本橋ダイヤビルディング
ホームページ <https://www.mc-croplifesolutions.com>